環境未来都市 北九州市

● 北九州市　中小企業支援情報 ●　Ｖｏｌ．３０３（毎月１日発行）

ネットワーク北九州

2013．3

NETWORK KITAKYUSHU

北九州市『食品ブランド化プロジェクト』

食品の新たな販売ブランド『滋味五州』を立ち上げました!!

北九州市は、平成24年度の新規事業「ブランド化戦略構築プロジェクト」として、中小食品製造業を対象に、『食品ブランド化プロジェクト』を実施しています。

このプロジェクトは、新商品開発に意欲的に取り組む中小食品製造業を公募し、専門家や市及び中小企業支援センターで構成するサポートチームが、新商品の企画・開発から試作・製造・PR・販売までを一貫して支援するものです。

プロジェクト参加企業

（五十音順）

企業名	主力商品
入江製菓㈱　八幡西区	飴・金平糖
㈱オク　門司区	削り節（花鰹）
㈱ごとう醤油　八幡東区	醤油・味噌・ぽん酢・ドレッシングなど
㈱しんこう　小倉南区	ドーナツ・揚げ菓子・焼菓子・ポリジュースなど
㈱トータス・インダストリー　八幡西区	黒ごま三景プリン・金ごま三景プリン
㈱ふじた　門司区	ぬかみそだき（さば・いわし）
㈱リエゾン　小倉南区	弁当・惣菜・シェフカレー

初年度となる今年度は、マーケティングや食品流通に詳しい専門家が、参加企業7社の課題を整理し、新商品開発やモニタリング、製造現場改善のアドバイスや販促提案などを実施しました。

専門家のプロフィール

【敬称略】

■篠田　昌人　（地域ルネッサンス篠田事務所）

食品と地域流通が専門で、業務プロセス改善などにも詳しく、年間多くの商品開発・販売プロジェクトをリードしている。

■栗﨑　悟　（エムシーズ企画）

加工食品・商品企画開発のコンサルタント。複数の会社でのPB商品開発など精力的に活動している。

■齊藤　久美　（SA-KU コンサルティング）

中小企業支援センターマネージャー。女性をターゲットにした飲食店の経営支援など、多くの実績を持つ。

プロジェクトチームの中で協議を重ねた結果、今回、海・山・川の自然に恵まれた五つの街（ふるさと）でつくられる“北九州の食”をイメージして、新たな販売ブランド**『滋味五州（じみごしゅう）』**を創設しました。

【コンセプト】

●**『滋味五州（じみごしゅう）』**は、5つの街（ふるさと）の海・山・川の自然に育まれ、街を支えた滋味あふれる食を探求し創出していく旗印です。

●**『滋味五州（じみごしゅう）』**は、
①懐かしいふるさと　②次の世代へ伝えたい
③親しみ、柔らか、温かい　④健康、安心、美味
⑤原点（はじまり）は五つ、をキーワードにしています。

【ロゴ】

●昭和38年に、門司・小倉・若松・八幡・戸畑の五市の合併により、北九州市は誕生しました。ロゴでは、5つの四角が各旧五市を表し、5つの四角がくっついて一つのカタチになることで、連動感・団体感すなわち北九州市を表現しています。

滋味五州
KITAKYUSHU FOOD BRANDING PROJECT

今後は、プロジェクトから生まれたブランド**『滋味五州（じみごしゅう）』**をサポートチーム、参加企業が共同で、広くプロモーションしていきます。

展示商談会に出展しました

2月に西日本総合展示場新館で開催された展示商談会に出展し、**『滋味五州（じみごしゅう）』**をPRしました。

◆2月　7日(木)　FFG「北九州ビジネス交流会 2013」
◆2月14日(木)　「ひびしんビジネスフェア 2013」

展示商談会の様子

滋味五州のぼり

今後、九州四都市連携事業「食の商談会 in 東京」などへ出展し、ブランド価値の向上に努める予定です。

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局中小企業振興課　担当：松林、吉武　TEL：093-873-1433

発行／（公財）北九州産業学術推進機構（FAIS）中小企業支援センター　TEL：093-873-1430　FAX：093-873-1450　http://www.ktc.ksrp.or.jp
〒804-0003 北九州市戸畑区中原新町2番1号（JR 九州工大前駅北側、北九州テクノセンタービル1階）

中小企業の課題解決をサポート！
「販路開拓支援プロジェクト」「専門家派遣事業」成果事例発表会を開催しました！

中小企業支援センターでは、販路開拓アドバイザーが営業戦略の策定から販路開拓までの一貫した支援を行う「販路開拓支援プロジェクト」や、各分野の専門家が経営課題の解決に向けたアドバイスを行う「専門家派遣事業」を実施しています。

去る2月12日、北九州テクノセンターにおいて、これらの事業を活用された4社による成果発表会を開催しましたので、その内容をご紹介します。

～ 販路開拓支援プロジェクト ～

株式会社リョーワ
「外観検査装置の販路開拓について」

目視による検査・確認を自動化した外観検査装置を開発・製品化し、「販路開拓支援プロジェクト」に応募しました。本業は油圧メンテナンス会社であるため、外観検査装置での知名度がなく、販路開拓に課題を抱えていました。

専門家派遣を受け、マーケットの分析を行うとともに、提案営業を強化することで、営業力を向上させることができました。あわせて、顧客ニーズを的確に把握するとともに、検査装置の識別精度アップに成功し、顧客企業の生産性・品質の向上に貢献できました。

今後は大学等と連携し、高速3D検査装置の開発を行い、海外市場の開拓にも取り組みます。

代表取締役
田中裕弓氏

リーフ株式会社
「足圧モニターインソールの販路開拓について」

脳血管障害等による運動麻痺患者に対し、回復期リハビリでの歩行訓練に使用する足圧測定器を開発しました。訓練中の足圧の状況把握ができるほか、日々の訓練結果を数値で確認することができるため、患者の回復意欲を高める効果も期待できます。

自社製品の販売経験がなかったため、「販路開拓支援プロジェクト」に応募し、リーフレットの作成や大規模展示会へ出展する際の資料作成、展示会ブースでの訪問者対応のアドバイスを受けました。

その結果、製品の特徴と現場での実態や状況を整理することができ、開発者の目線ではなく利用者の目線による分かりやすい資料を作ることができました。

経営企画
竹本良美氏

～ 専 門 家 派 遣 事 業 ～

株式会社ホンダショップライフ
「店長の経営能力育成支援」

当社の経営者は、本田技研工業㈱創業者である本田宗一郎氏に直接薫陶を受け、1982年に小倉北区でバイクショップを開業し、その後北九州市と福岡市で4店舗にまで拡大しています。

店舗拡大に伴い、店長の経営能力を育成し、営業業務を委譲することをねらいとして、専門家派遣による「知的資産経営報告書」の作成支援を受けました。

報告書作成のために、4店舗の店長が集まって、自社のよいところや自社を取り巻く環境などを整理する過程を通じて、経営理念・方針の明確化と共有化を図ることができました。

今後は報告書作成を通じて明らかになった当社の「知的資産」を活かして経営に取り組みます。

取締役マネージャー
加藤やすえ氏

株式会社ＲＡＩＤ（レイド）
「業務プロセスの問題点整理と改善策の検討」

結婚式を挙げるお客さまの希望に沿って、結婚披露宴のブライダルムービー等の制作サービスを行っています。

顧客満足度を高めるためには、きめ細かいニーズに対応することが必要ですが、一方で収益性の確保が課題となります。こうした経営課題を解決するために、専門家派遣をお願いしました。

業務プロセスの実態を分析し、ネックとなっている工程や手戻りの多い作業について、改善策を検討しました。その結果、時間管理や原価管理上の課題が明確になりました。

今後も、作業のルール化や見える化により一層効率化を図り、経営課題の解決に向けて努力します。

代表取締役社長
宮原寿光氏

【問い合わせ先】（公財）北九州産業学術推進機構　中小企業支援センター　担当：菊澤　TEL：093-873-1430

タイ自動車産業ミッション報告

自動車産業への新規参入・取引拡大を目指す「パーツネット北九州（会長：㈱デンソー北九州製作所　代表取締役社長　浅野佳孝氏）」は、ジェトロ北九州貿易情報センターとの共同事業として、東南アジアのデトロイトと言われるタイ国に1月30日から2月4日までの6日間、自動車産業ミッションを派遣しました。

■主なスケジュール
(1)タイの投資環境等の調査
(2)タイ資本の部品メーカー視察
(3)日系自動車部品メーカー視察
(4)レムチャバン港視察

■参加企業　10社　（50音順）
石川金属工業㈱、㈱デンソー北九州製作所、㈱戸畑ターレット工作所、那須電機工業㈱、㈱深江工作所、㈱福岡多田精機、平和自動車工業㈱、三島光産㈱、㈱陽和、㈱リョーワ

【タイの状況】

タイでは、2011年10月初めに中部を中心に洪水が発生し、被害が全国に広がり、日本企業の撤退などが不安視されていました。しかし、2012年の日本からの投資申請は872件(前年比55.7%増)、3,740億バーツ（同92.9%増）と以前にも増して熱を帯びています。

この最大の理由は、東南アジアで最大の自動車産業ピラミッドが確立されていることです。2012年の自動車生産台数は245万台で、今年は300万台となる見込みです。

今回訪問したラクラバンスティール社をはじめ、タイ資本企業各社とも、日本人スタッフの下で5SやQCDの確立に熱心に取り組んでいました。また、設備投資にも積極的に取り組んでおり、新工場建設や工作機械導入など、積極的な話が聞かれました。

一方では、失業率が1%を切っており、人手不足や、企業への帰属意識が薄いことから優秀な人材ほど転職する心配があるとのことでした。

ラクラバンスティール社

1967年創立のタイルンユニオン社では、プレス部品、塗装、組立、治工具作成に留まらず、トヨタ自動車の車体をベースにした自社ブランドの軍用車両製作なども行っており、今後は、日本企業との新たな事業展開も視野に入れて活動しているとのことでした。

また、現地に駐在している福岡銀行タイ事務所の貞方所長より、タイでの決済口座開設や政府機関の支援制度の活用方法について具体的なノウハウを伺いました。

その他、今回のミッションでは、タイ政府経済・投資委員会(BOI)のアドバイザーと個別面談の実施や、現地企業との代理店契約に向けた協議を行うなど、具体的なビジネスに向けた動きがありました。

タイの自動車産業の実情を学ぶことができ、有意義な訪問となりました。

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局企業立地支援課　担当：中嶋　TEL：093-582-2065

東アジア都市間の国際ビジネスにご活用ください！
～日中韓 10 都市「ワンストップセンター」～

環黄海地域に位置する日中韓10都市による「東アジア経済交流推進機構」では、会員都市の企業が日中韓3カ国で国際ビジネスをおこなう助けとするため、貿易と投資に関する総合的なアドバイスや専門家による相談を受ける「ワンストップセンター」を設けています。積極的にご活用ください。

支援内容	日中韓10都市間のネットワークを活用し、貿易・投資に関する相談等について対象都市へ照会します。（相談無料） 相談内容例（海外取引のビジネスパートナーを探したい。　海外で委託生産を行いたい。 海外企業へ自社製品を売り込みたい。　海外の展示会や商談会に出展・参加したい。）
海外対象都市	【中国】大連市、青島市、天津市、煙台市　【韓国】釜山市、仁川市、蔚山市
申込方法	北九州市貿易振興課へお電話ください。（TEL:093-551-3605）

【問い合わせ先】 北九州市産業経済局貿易振興課　担当：染野、原田　TEL：093-551-3605

企業の研究開発・技術開発を応援します！！

中小企業技術開発振興助成金	問合せ先	北九州市産業経済局中小企業振興課 担当：原、寺河　TEL：093-873-1433
助成目的	市内で新技術・新製品等の研究開発を行う中小企業者、中小企業団体に対して、研究開発費の一部を助成します。申請は、企業単独を原則としますが、グループでの申請も可能です。	
支援対象	市内の中小企業者、中小企業団体	
内　　容	新技術・新製品等の研究開発に必要となる原材料費、外注加工費など。 助成金額：500万円以内　助成率：対象経費の2/3以内（創業して5年未満の場合は対象経費の3/4以内）	
申請期間	平成25年4月1日から平成25年5月14日（予定）	

中小企業産学官連携研究開発事業	問合せ先	(公財)北九州産業学術推進機構　産学連携統括ｾﾝﾀｰ　事業推進部 担当：大羽、長沼　TEL：093-695-3006
助成目的	産業技術の高度化と活力ある地域企業の創出・育成を目指し、産学官が連携して行う優れた新技術・新製品の研究開発に対して、研究開発費の一部を助成します。	
支援対象	大学等と共同で研究開発を行う市内の中小企業者	
内　　容	限度額：700万円以内、期間：最長2年 ※詳細は、ホームページ（http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/collab.html）をご覧ください。	

低炭素化技術拠点形成事業	問合せ先	(公財)北九州産業学術推進機構　産学連携統括ｾﾝﾀｰ　事業推進部 担当：佐藤、長沼　TEL：093-695-3006
助成目的	低炭素社会の構築を図るため、事業化を目指した実証・研究開発プロジェクト（低炭素化技術探索検証事業、低炭素化技術研究開発事業）に対して、研究開発費の一部を助成します。	
支援対象	市内の企業・組合（市外企業・組合は条件付きで可）	
内　　容	【低炭素化技術探索検証事業】限度額：150万円以内、期間：1年 【低炭素化技術研究開発事業】限度額：700万円以内、期間：最長2年 ※詳細は、ホームページ（http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/collab.html）をご覧ください。	

医療・保健・介護分野製品開発事業	問合せ先	(公財)北九州産業学術推進機構　産学連携統括ｾﾝﾀｰ　事業推進部 担当：長沼、大羽　TEL：093-695-3006
助成目的	市内企業や大学等が、医療・保健・介護現場で抱える課題を解決するために、実用化に向けて行う製品開発に対して、製品開発費の一部を助成します。	
支援対象	・市内の企業、個人もしくは組合 ・企業、個人もしくは組合と連携して開発を行う市内の大学等研究機関	
内　　容	限度額：250万円以内、期間：1年 ※詳細は、ホームページ（http://www.ksrp.or.jp/fais/iac/project/collab.html）をご覧ください。	

※　上記の各種助成金の募集は、平成２５年度北九州市予算の成立を前提として実施するものです。

「省エネ診断」を受診する企業を募集しています！

環境・エネルギー分野の省エネルギー活動を推進している「一般社団法人エネルギーマネジメント協会」では、省エネ診断を行うことのできる人材を育成する講座を北九州市の認定を受けて実施しています。

平成24年度に2回（第3回は1月26日より開催）の講座を実施し、24人の省エネ診断員が誕生したことにより、省エネ診断員による省エネ診断が行えるようになりました。

省エネ診断を希望される方は、下記の問い合わせ先へお申し込みをお願いします。

【申込方法】　当協会ホームページ（http://www.enea.jp/txt/s-shindan.doc）より申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ FAX して下さい。（FAX: 093-873-1334）

【問い合わせ先】　一般社団法人エネルギーマネジメント協会 事務局　TEL:093-873-1333

この紙は再生紙を使用しています。